

・品種【ミニトマト： ステラ トマト： 世界一トマト  
ナス： 肥後紫 カボチャ： 味平  
オクラ： ほしひめ きゅうり： 不明：  
大根： 源助 ピーマン： 不明】

・名前【山崎幸治 (わらく農園)】

・地域【葦北(あしきた)】

・作り手の想い

【「種から種へそして命をつなぐ」古事記に伊弉諾の命がこれで人々を幸せにきなさいと渡されたのが稲穂であったように、種が渡されたときから農耕が始まったと思います。種は全人類の権威であるともいえるのではないのでしょうか。

それを一部の企業が取り上げて地域から在来種が消えようとしています。

1960年くらいまではほとんどの生産者は祖先から受け継いだ種を繋いで育てていたのですが、緑の革命が始まり種を買い農薬、肥料も買うようになった。

地域においても皆で種を譲り合いながら農村地帯のコミュティも保っていた。

種を残してこられた先人たちの農業文化を次世代に繋いでいきたい。】

※お写真は、サツマイモと土壌改善中の畑

